

# 株式会社特殊衣料

札幌市西区発寒14条14丁目2-40  
TEL : (011)663-0761 FAX : (011)663-0955

URL <http://www.tomoni.co.jp>



## 会社概要

- 代表者 代表取締役社長 池田 啓子
- 会社設立 1981年
- 資本金 4,000万円
- 従業員 138名(うちパート68名)  
\* 聴覚障がい者1名、身体障がい者1名、知的障がい者20名
- 事業内容 リネンサプライ、福祉用具製造・販売・レンタル、清掃



## 障がい者雇用について伺いました



毎日大量のリネン類が届き、洗濯され、きれいになって再び出荷される工場内は、大勢の従業員が忙しく駆け回り、熱気を帯びていました。寺田さんも第一工場での洗濯物と格闘するお一人。しかし、マシンで鍛えた体とイキイキとした表情は、周囲を明るく照らしていました。

### 最初は否定的だった障がい者雇用

実は当初、障がい者雇用には否定的でした。何か事件や事故が起こったらどうするのかと。しかし、それは自分の無知によるものでした。平成2年に特別支援学校の進路指導教員から熱心な実習依頼があり、知的に障がいのある人がクリーニングを学んでいる授業を見学に行きました。一生懸命に働く様子を見た時は、まさに目からウロ

コが落ちた気分でした。その後、職場実習生を1名受け入れ、人柄の良さもあり、採用に至りました。何より、現場の社員から「一生懸命に頑張っているのだから受け入れましょう。」との強い要望にも背中を押されました。

### 礼儀とマナー、何より就業意欲を持って挑戦を

最初の人を雇用して以来、その後も特別支援学校からの採用を続け、現在は22名の方が当社で働いています。障がいのある人

は働く喜び、責任を負うことによる存在感、社会参加しているという意識、人との交流などから、一層労働意欲を強めています。当社としても職場は学校ではなく働く場所であることを伝えています。ですから、今後就労を希望している人には、社会人としてのマナー、勤務を続けられる体力、そして何より就業意欲を養って、挑戦してほしいです。



## 誰もが安心して働ける 職場づくりを目指して

障がいのある人を雇用してから、さまざまなことを学び経験しました。まず職場に大きな声で挨拶する習慣が生まれ、それに伴って、仕事の指示や注意など、お互いに声を掛け合うようにもなりました。さらに迎え入れた社員たちの間には事故がないように不要なものを片付ける配慮も定着しました。会社としても、特に新しく用意した設備はありませんが、通勤の送迎バスを運行するようになりました。また、機械操作の手

順がわかるサインの貼付、荷物の種類を示すオリジナルタグなど、数字や色を取り入れた誰もが分かりやすい職場づくりに努めました。

## 障がいのある人が 企業の戦力に

障がいのある人たちとともに会社や周りの従業員も成長してきました。障がい者雇用をキーワードに、企業、福祉施設、教育機関、さらに行政が連携し、真の自立支援が実現できるのではないのでしょうか。当社では平成8年に保護者会が発足、産業医や

## 株式会社特殊衣料

URL <http://www.tomoni.co.jp>



職場を語る  
仕事を語る



(株)特殊衣料  
寺田 正信さん

入社して16年。以来、第一工場でクリーニング業務を担当しています。汚れを落としてきれいになった衣類をお届けすることに喜びを感じています。工場では、機械を操作するので安全面と後片付けに気を付けています。未処理庫からコンテナで衣類を運ぶのは大変な重労働ですが、趣味のマラソンで鍛えているので問題ありません。これからも、仕事もマラソンも両立して頑張っていきたいと思っています。

顧問弁護士といった外部スタッフもあり、何かあれば相談に乗ってもらえる心強いバックボーンとなっています。現在、障がい者雇用を実現していない企業には、少子高齢化による人手不足を解消するためにも、障がいのある人の労働力を生かすべきだと思っています。採用に際しては障がいのある人一人ひとりに寄り添い、その能力を生かせる部署や仕事を見つけることです。適切なマッチングが行われれば、企業にとっても、障がいのある人にとっても幸福なことではないのでしょうか。



## インタビュー後記

寺田さんを訪ねたのは冬。しかし、工場内は大変な熱気と湿気に包まれていました。夏の炎天下では大変な重労働となると想像されましたが、寺田さんのマラソン選手らしく、機敏な動きで工場内を駆け回る姿が印象的でした。